

バイク用ドライブレコーダー

BDR-S1

取扱説明書

12V、24V車対応

このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、SDカード内の映像データを直接見ることができない仕様のため、セキュリティに優れた製品になっています。



⚠️ 注意

電源がONの状態ですDカードの抜き差しを行わないでください。SDカード破損の原因となります。必ず、電源OFF後ランプが3秒以上消灯したことを確認し、SDカードの抜き差しを行ってください。

保証書 (持込修理)	
本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	
品番	BDR-S1
S.No.	
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ年月日の記載がない場合、 無料修理 とさせていただきます。 お買い上げの日より1年 (電池などの消耗部品は除く)
お客様様	〒 () TEL ()
販売店	店名 住所
故障内容記入欄	

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご購入の製品等にて保証書に記載してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お買上げの販売店へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、暴雪、その他の天災地乱、公害、雷害、雷害以外の使用電源(電圧、周波数)と異常電圧による故障および損傷
 - (ニ) 閉鎖(盗難)被害、過剰な使用による故障および損傷
 - (ホ) 保証の範囲が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (チ) 修理を希望する際の修理費ご負担
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
同梱品の確認	8
各部の名称と働き	9
SD カードの装着 / 取り外し	10
記録ファイルについて	11

設置と準備

取り付けかた	12
電源について	13
専用ソフトの準備	15
動作テスト	18

専用ソフト

専用ソフトの使いかた	24
------------	----

その他

故障かな?と思ったら	44
仕様	45
録画時間について	46
エラーについて	46
アフターサービスについて	47
保証書	裏表紙

・本機には、お買い上げの日から1年間の製品保証がついています。ただし、SDカード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
 ・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- この記号は、関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

警告

- 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

安全上のご注意

⊘ 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

⊘ 各端子に異物が入ると、故障の原因となりますので取り扱いにご注意ください。

⊘ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

⊘ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

⚠ 本機は精密機械です。静電気 / 電気のノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

⚠ 警告

⊘ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

⚠ 注意

❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。乾いた布などでふくとキズの原因となります。

⚠ 警告

❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、車両の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⚠ 注意

❗ 取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際にはご注意ください。

⊘ 運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し操作してください。

⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

❗ 走行中は運転者による操作、ランプの注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

● 防水機能について

⚠ 警告

⊘ 本製品は防水設計になっていますが、洗車時には本製品を外して洗車してください。

● SDカードについて

⚠ 警告

⚠ SDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

⚠ SDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

⚠ SDカードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

⚠ 電源がONの状態でのSDカードの抜き差しを行わないでください。SDカード破損の原因となります。必ず、電源OFF後ランプが3秒以上消灯したことを確認し、SDカードの抜き差しを行ってください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に録画ランプ等を注視したり、操作しないでください。
- ・事故発生時は、録画データが上書きされないように必ず SD カードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
 - ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※長期間使用しなかった場合。

■ SD カードに関する注意

- ・SD カードリーダーライターは、使用の SD カード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる可能性があります。
- ・SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。
- ・本機の動作中に SD カードの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SD カードは NAND 型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、数ヶ月に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- ・SD カードは消耗品ですので、定期的な新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や SD カードエラーになり使用できない場合があります。
- ・SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
- ・SD カードは必ず同梱品が別売品を使用してください。市販品の SD カードを使用すると、正常に録画できない場合があります。

■ 使用前の注意

- ① P.15 を参照し、専用ソフトをパソコンにインストールして起動してください。
- ② 専用ソフトのファイルメニュー[ツール]→[記録設定] から各種の設定を確認し、[OK] をクリックしてください。



■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ レンズカバーについて

- ・本機前面のレンズカバーは、虫や砂の衝突や、紫外線により、レンズカバーが傷つき、曇ったり、黄変する可能性があります。この場合、修理をご依頼ください。

■ 防水機能について

- ・内部に水などの液体をかけたたり、めらしたりしないでください。故障の原因になります。本機を水のかかる所で使用する場合は、キャップを確実に閉めてください。

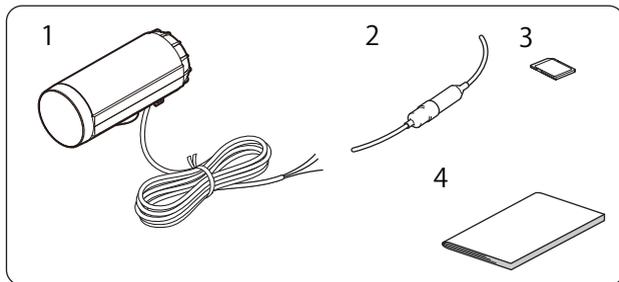
■ 撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

同梱品の確認

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	本機 (電源ケーブル約2m)	BDR-S1 本機です。
2	ヒューズケーブル	車両と接続するときに使用します。
3	専用 8GB SD カード	本機専用の SD カードです。
4	取扱説明書・保証書 (本書)	裏表紙が保証書になっています。 お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。

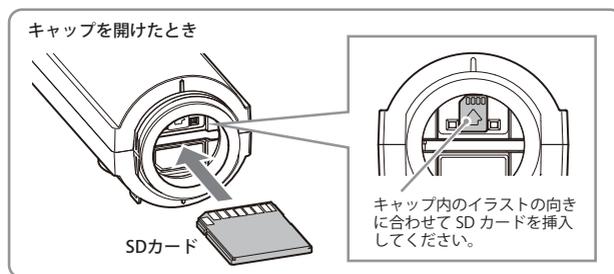
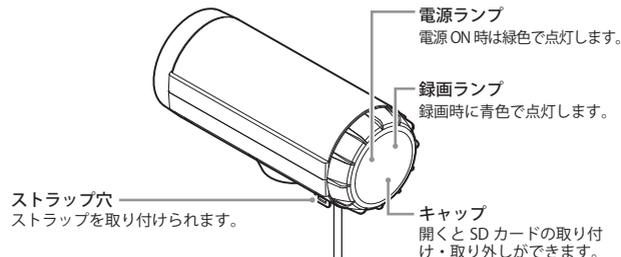
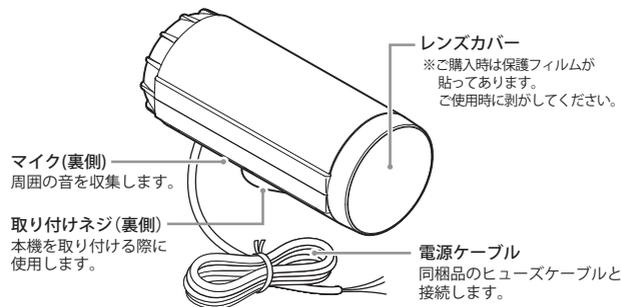
※ 同梱品の追加購入につきましては、P.45 をご覧ください。

別売品のご案内

- ・本機専用 32GB SD カード OP-SD32 / 本体 20,000 円 + 税
- ・本機専用 16GB SD カード OP-SD16 / 本体 10,000 円 + 税
- ・本機専用 8GB SD カード OP-SD08 / 本体 5,000 円 + 税
- ・取付用汎用ステー OP-Stay01 / 本体 3,000 円 + 税

※ 同梱品、または別売品の SD カード以外は使用しないでください。

各部の名称と働き



はじめに

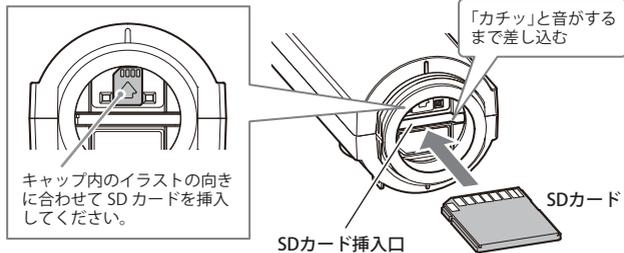
SDカードの装着 / 取り外し

記録ファイルについて

△注意

- ・電源をOFFにしてから行ってください。
- ・SDカードは一方方向にしか入りません。SDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

※ 本機と同梱品、弊社別売品以外のSDカードとの相性による動作の不具合については保証しかねます。



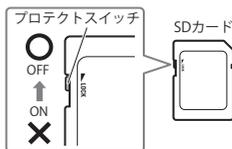
SDカードを装着 / 取り外すためにキャップを開けた場合は、作業終了後必ずキャップをしっかりと締めてください。キャップがしっかりと閉じられていない場合は、本機の防水性能が損なわれ、故障の原因となります。またSDカードがきちんと取り付けられていないと、録画できません。

※本機が水滴等で濡れている場合は、キャップを開ける前に、乾燥した柔らかい布等で十分にふき取ってから開けてください。キャップを開けた時に、キャップ内面に水滴が付いた場合は、必ず拭き取ってください。

- ・SDカードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。SDカードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- ・カードエラーが起こった場合は、確実な記録の為に新品に交換をお勧めします。定期的なフォーマットを行い、エラーが出てない場合でも、おおむね1年を目途に新品に交換してください。

SDプロテクトスイッチについて

SDカードには、プロテクト（書き込み禁止）機能が付いています。使用時には、プロテクトスイッチをOFFにしてください。



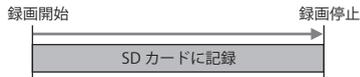
常時録画

専用ソフトを使って、記録方法を選択することができます。専用ソフトの設定によっては、常時録画されない場合があります。よくご確認のうえ、ご使用ください。

エンジン始動（ACC ON）からエンジン停止（ACC OFF）までの映像をSDカードに常時録画します。記録したい時間に合わせて、設定を変更してください。（●P.35）

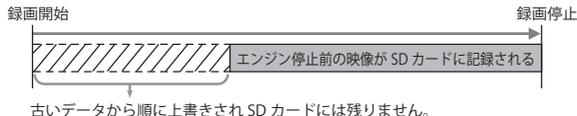
※ 録画可能時間については、●P.46をご確認ください。

◆録画開始から録画停止までの時間が短い場合



◆録画開始から録画停止までの時間が長い場合（上書きモード ON 時 ●P.36）

※上書きになると録画ランプ（青）が点滅になります。（●P.21「本機ランプについて」）



記録ファイル設定について

専用ソフトの基本的な記録ファイル設定は、以下のように設定が可能です。さらに詳細な設定は●P.35をご確認ください。

●画質設定 ★：初期値

64K、★32K (640×480)	※画質設定により画面サイズが設定されます。
16K (320×240)	

●録画コマ数

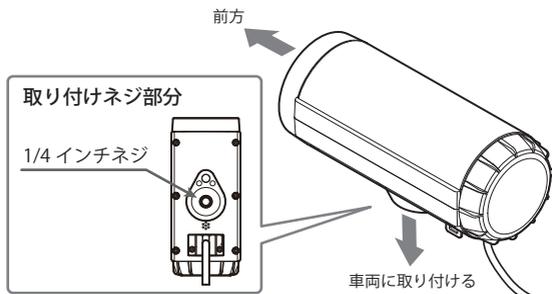
常時録画	★ 30 コマ / 秒	2 コマ / 分
	15 コマ / 秒	1 コマ / 分
	10 コマ / 秒	12 コマ / 時
	5 コマ / 秒	6 コマ / 時
	1 コマ / 秒	

※時間ごとに録画される映像のコマ数

本機取り付け

1. 本機底部のネジを利用し取り付けます

レンズ部が車両前方を向くように取り付けてください。



※本体のストラップ穴を使って、市販品のストラップ等で落下防止の対策をしてください。本体落下による損害に対しては、一切の責任を負いません。

取り付けのヒント

本機取り付けの際は、取り付けネジ部分が下側になるように取り付けてください。

取り付けネジ部分が横向きや上向きの状態で取り付けると、記録した映像を専用ソフトで再生する際に、画面が横向きや逆さまの向きで再生されません。

※専用ソフトには、誤った向きで記録された映像を、正しい向きに回転して再生する機能はありません。

また、横向きや逆さまの向きで取り付けると本機の防水性能（IP55相当）が損なわれ、故障の原因となります。

IP とは IEC (国際電気標準会議) 規格で定められた防水や防塵に対する規格です。

IP55

IP コード文字

第一特性数字 5 … 粉塵が内部に侵入することを防止。また若干の侵入があっても正常の動作を阻害することがない。

第二特性数字 5 … あらゆる方向からの噴流水によっても、有害な影響を受けない。
※完全防水ではありません。

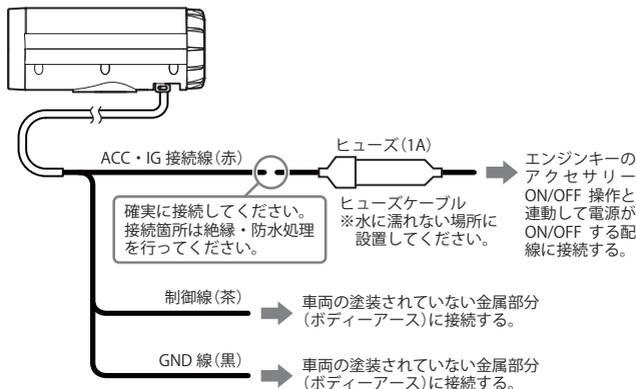
車両との接続

同梱品のヒューズケーブルを接続する。

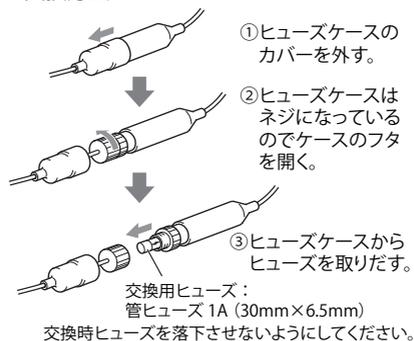
接続作業の前に…

作業中のショート事故防止のため、接続前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。

- 下図のようにそれぞれ正しく接続してください。
- ACC (赤) は、必ずエンジンキーのアクセサリ ON/OFF 操作と連動して電源が ON/OFF する配線に接続してください。
- ヒューズケーブルは ACC 線 (赤) と確実に接続し、接続箇所は絶縁・防水処理を行ってください。また、水に濡れない場所に設置してください。
- 制御線 (茶) と GND 線 (黒) は、車両の塗装されていない金属部分 (ボディアース) に接続します。
- 走行中の振動などで配線が外れないようにしっかりと接続してください。
- エンジンブロックやマフラー、ヘッドランプ等、高温になる場所を避けて配線してください。やむをえない場合は十分な耐熱処理を行って配線してください。

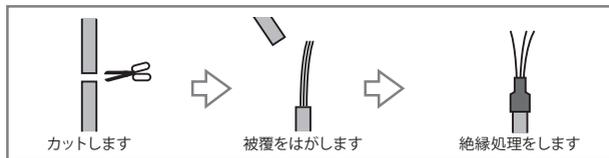
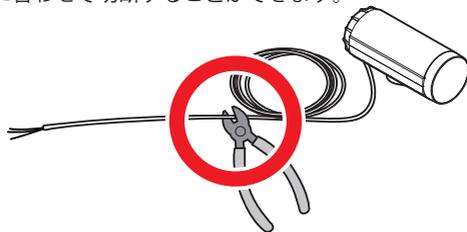


●ヒューズの交換方法



●本機ケーブルが長い場合は…

車両に合わせて切断することができます。



取り付けが終了したら…

取り付けが終了したら、専用ソフトをインストールして、動作テストを行ってください。

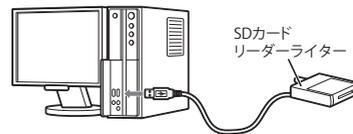
本機で記録した映像は、専用ソフトを使い、パソコンで見ることができます。

インストールの準備

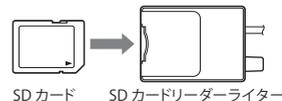
OS : Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリ が動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。
- ※ 専用ソフトの画面サイズは 1024 × 768 ピクセル固定です。

1. SD カードリーダーライターをパソコンに接続する



2. 同梱品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する



3. エクスプローラなどを起動し、「DRIVEREC1」と表示されているドライブを展開し、[pcsw]フォルダをダブルクリックする



専用ソフトをインストールする

1. [setup.exe] をダブルクリックする

※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。



2. セットアップウィザードの開始

[次へ] をクリックします。



3. 使用許諾契約の確認

[使用許諾契約条項に同意します] にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



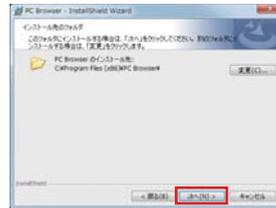
4. ユーザー情報の入力

任意でユーザー情報を入力し、[次へ] をクリックします。



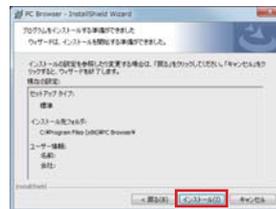
5. インストール先の指定

インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、[次へ] をクリックします。



6. インストールの確認

[インストール] をクリックします。



インストール中
しばらくお待ちください。



7. インストールの完了

[完了] をクリックします。



専用ソフトのバックアップについて

パソコンにソフトがインストールされていれば、専用ソフトでフォーマットする事により、SD カード内にプログラムを生成することが可能です。(●P.38「SD カードフォーマット」)
また、弊社ホームページ内でダウンロードすることも可能です。
弊社ホームページ <http://www.yupiteru.co.jp>

本機はSDカードの設定を読み込み、動作します。
ご使用になる前に、必ず下記の手順で動作テストを行ってください。
テストを行わない場合、正常に動作しないことがあります。

専用ソフトでの準備

1. デスクトップにある[PC Browser] アイコンをダブルクリックする

専用ソフトが起動します。



2. 専用ソフトのファイルメニューの [ツール] → [機種選択] から BDR-S1 を選択する

※間違った機種を選択した場合、本機は正常に動作しません。



3. 専用ソフトのファイルメニューの [ツール] → [記録設定] を選択する



4. 「DRIVEREC1」と表示されているドライブを指定し、[OK] をクリックする



5. 記録設定の確認

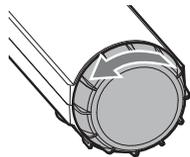
[日時設定]の「設定する」にチェックをいれ、次にドライブレコーダーを使用する予定の日時を入力してから、[SDカードへ保存]をクリックします。



6. パソコンからSDカードを取り出し、本機に挿入する

本機の準備

1. 本機のキャップを開ける

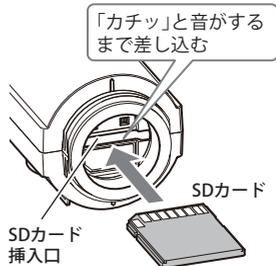


2. 記録設定済みの SD カードを挿入する

本機の電源が OFF になっていること（ランプがすべて消灯）を確認して、設定済みの SD カードを挿入してください。

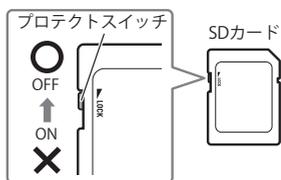
※ 同梱品の SD カード、または別売品の SD カード以外使用しないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。

※ SD カードは指定した方向へ正しく入れてください。無理に誤った方向に入れた場合、SD カードや本機の故障の原因となります。

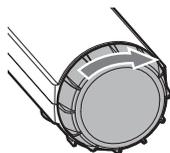


SD プロテクトスイッチについて

SD カードには、プロテクト（書き込み禁止）機能が付いています。使用時には、プロテクトスイッチを OFF にしてください。



3. 本機のキャップを閉じる



4. 車両のエンジンを始動する

本機に電源が供給されると電源ランプ（緑）と録画ランプ（青）が両方点灯し、録画が開始されます。

※ 録画ランプが点灯しない場合は、SD カードの挿入を確認してください。

準備が終了したら…

本機の準備が終了したら、テストとして映像を記録します。

5. 車両のエンジンを OFF にする

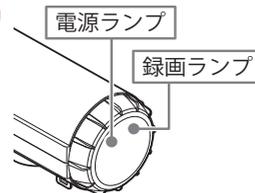
※ エンジンキーを OFF にしても、しばらくは SD カードにデータの書き込みが行われています。SD カードの抜き差しは、電源ランプおよび録画ランプが消灯している状態で行ってください。

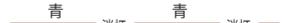
6. 本機から SD カードを取り出す

本機ランプについて

本機の状態を、ランプで確認することができます。

以下に点灯パターンを表示します。



電源ランプ	録画ランプ
●動作中 緑点灯 	●録画中 青点灯 
	●録画中(上書き) 青  消灯  消灯
●非動作中 消灯	●録画停止中 消灯

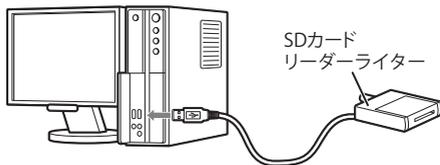
テスト映像を記録したら…

専用ソフトがインストールされているパソコンで映像の確認を行います。

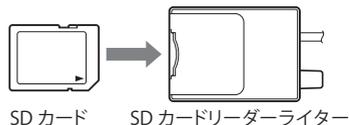
テスト記録の確認

※ 本ソフトは、本機専用ソフトです。
本機以外の機種で記録した映像は読み込むことができません。

1. SD カードリーダーライターをパソコンに接続する



2. 同梱品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する



3. デスクトップにある[PC Browser] アイコンをダブルクリックする

専用ソフトが起動します。



4. [] (フォルダ) をクリックする



5. 「DRIVEREC1」と表示されているドライブを指定し、[OK] をクリックする



6. 見たい映像ファイル名をクリックする

- 選択したファイル No. に が入ります。
- 複数のファイルを選択できます。
- 「すべてを選択」をクリックすると、記録されているファイルすべてに が表示されます。



7. [読み込み] をクリックする

- 選択した映像が読み込まれ、表示されます。

※ LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。



テスト記録を確認したら…

テスト記録に問題が無ければ、[日時設定] (P.19) と [記録設定] (P.35) をお好みの設定に変更して、SD カードを本機に戻してご使用を開始してください。

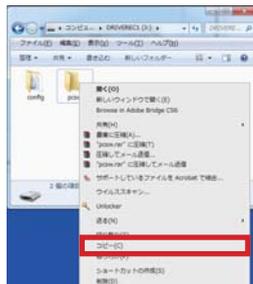
問題がある場合は、取り付けや設定を確認して再度動作テストを実行してください。

専用ソフトのバックアップ (コピー) について

専用ソフトは同梱品のSDカード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ (コピー) することをおすすめします。

例：デスクトップにバックアップ (コピー) する場合

1. エクスプローラなどを起動させ、「DRIVEREC1」と表示されているドライブを展開し、[pcsw]フォルダ上で右クリックし、「コピー」を選択する



2. デスクトップ上で右クリックし、「貼り付け」を選択する

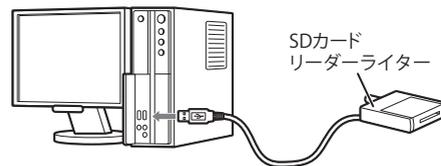


3. 保存の完了

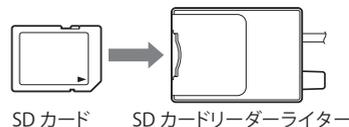
デスクトップに [pcsw] フォルダがコピーされます。

記録データの準備

1. SDカードリーダーライターを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する



2. 同梱品のSDメモリーカードをSDカードリーダーライターに接続する



3. デスクトップにある [PC Browser] アイコンをダブルクリックする

専用ソフトが起動します。



4. (フォルダ)をクリックする



5. 「DRIVEREC1」と表示されているドライブを指定し、[OK]をクリックする

- ・[ファイル]をクリックし[データフォルダを指定]から、[DRIVEREC1]を選択しても同じ画面表示になります。



記録された映像を見る (常時録画)

1. 常時録画タブをクリックする



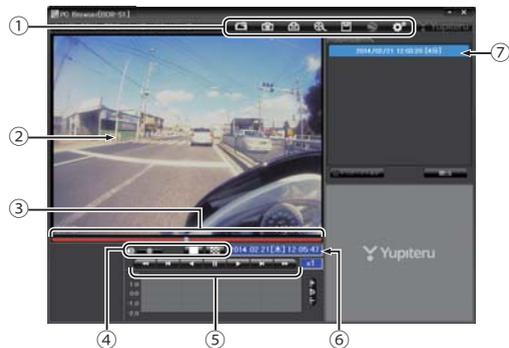
2. 見たい映像ファイル名をクリックする

- ・選択したファイル No. に が入ります。
- ・複数のファイルを選択できません。
- ・「すべてを選択」をクリックすると、記録されているファイルすべてに が表示されます。



3. [読み込み]をクリックする

- ・選択した映像が読み込まれ、表示されます。
 - ・複数のファイルを選択した場合は、プレイリスト最上段の映像（一番古い映像ファイル）が表示されます。
 - ・[ファイル]をクリックし[読み込み]から[常時録画]をクリックしても同じ画面表示になります。
- ※ 一度に読み込むファイル数を多くすると、ファイル名を表示するのに時間がかかる場合があります。



No	表示名	表示の意味
①	メニューバー	<ul style="list-style-type: none"> フォルダを指定します。 静止画に変換します。 印刷をします。 動画変換をします。 データのバックアップをします。 使用しません。 記録設定の変更をします。
②	表示エリア	選択したファイルの映像を表示します。 (☛P.42「表示エリアの操作」)
③	タイムライン	映像のタイムラインとカーソルです。
④	音量 / 表示切替ボタン	音量を調節します。/ 1画面表示、16分割表示に切り替えます。
⑤	再生ボタン	再生や、早送りなどの操作を行います。
⑥	日付 時刻	映像を記録した日付と時間を表示します。
⑦	プレイリスト一覧	選択されているファイルを表示します。

4. 再生する

ボタンをクリックすると再生を行います。

- 映像の再生や早戻しなどを行うときは、各ボタンをクリックしてください。



- ・ [再生] をクリックし、[再生]、[早送り]、[次コマ]、[逆再生]、[前コマ]、[早戻し]、[停止] をクリックすると、クリックした動作を行います。

- や ボタンを複数回クリックすることで、再生スピードを変えることができます。

- ・ を 1 回クリックすると 1 倍速 (通常速度)、2 回クリックすると 0.5 倍速 (スロー) で [再生] または [逆再生] できます。
- ・ を 1 回クリックすると 2 倍速、2 回クリックすると 4 倍速、3 回クリックすると 8 倍速、4 回クリックすると 16 倍速で [早送り] または [早戻し] できます。

- ボタンをクリックすると 1 画面表示、 ボタンをクリックすると 16 分割表示に切り替えることができます。

- ・ [表示] をクリックし [画面表示] から [1 画面表示] または [16 分割表示] をクリックしても同様に画面表示を切り替えることができます。



- つまみをスライドさせ ボタンをクリックすると、その場所から再生できます

つまみ



記録した映像を保存する

SD カード内の映像は必要に応じて、パソコンなどにバックアップしてください。



バックアップ

SD カードに記録されているファイルをパソコンなどにバックアップできます。
※ バックアップしても記録した映像は削除されません。映像を削除するときは、録画データ削除 (●P.40) を行ってください。

1. ファイル名の一覧より、保存したい映像ファイル名をクリックし、 を入れ、[読み込み]をクリックする

2. (バックアップ) をクリックする

- ・ [ツール] をクリックし [バックアップ] をクリックしても同じ画面表示になります。
- ・ 読み込まれたファイルが表示されます。

を入れると SD カードに記録されているすべての映像がバックアップの対象となります。



3. 保存先を指定し、[スタート] をクリックする

バックアップ用に作成したフォルダを指定します。

4. 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

終了するときは [OK] をクリックします。

バックアップしたファイルはデータフォルダの参照よりバックアップしたフォルダを選択すると確認できます。

- ※ PC Browser タイプで保存した場合：
フォルダ内に「バックアップ年月日_バックアップ時刻」のフォルダが作成され、その中に「データ年月日_データ時刻.bak」ファイルが作成されます。
- ※ PC Viewer タイプで保存した場合：
フォルダ内に「ch1」「audio」「log」の3つのフォルダが作成されます。



動画変換

記録されたファイルを AVI 形式 (MJPEG) の動画に変換して保存できます。

動画変換した映像を見る

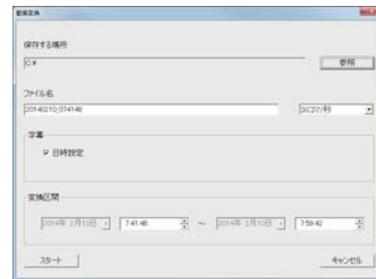
動画変換して保存したファイルは Microsoft Media Player Ver12.0 以上で再生できます。

1. ファイル名の一覧より、動画変換したい映像ファイル名をクリックし、 を入れ、[読み込み] をクリックする

2. (動画変換) をクリックする

- ・ [ツール] をクリックし、[動画変換] をクリックしても同じ画面表示になります。

3. お好みのファイル名や保存する場所、範囲、コマ数、画質、字幕を指定し、[スタート] をクリックする



4. 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

指定した保存先に * .avi ファイルが保存されます。
終了するときは [OK] をクリックします。

- ※ * 部には、映像を記録した日時か、指定した名称が入ります。



📷 静止画変換

表示エリアに表示されている映像を JPEG 形式の静止画に変換して保存できます。保存先を指定し、「表示中の静止画すべて」または「コマ数指定」を選択します。

静止画変換した映像を見る

静止画変換し、JPEG 形式で保存した画像は Windows の標準ソフトで見ることができます。

1. ファイル名の一覧より、静止画変換したい映像ファイル名をクリックし、 を入れ、[読み込み] をクリックする

2. 📷 (静止画変換) をクリックする

・ [ツール] をクリックし、[静止画変換] をクリックしても同じ画面表示になります。

3. [表示中の静止画すべて]、または [コマ数指定] を選択し、お好みの保存先を指定し、[スタート] をクリックする

● 表示中の静止画すべて

1 画面表示で静止画変換を行った場合は 1 枚、16 分割表示から静止画変換を行った場合は、表示されている 16 画面の映像すべてを静止画に変換できます。



● コマ数指定 (選択した静止画から)

・ 表示エリアの映像から範囲指定した時間分をコマ数指定した数で分割し、静止画を作ることができます。

<秒間>

範囲指定された、表示エリアの映像の長さ (秒) を表示しています。

<コマ / 秒>

1 秒間を何コマで分割するかを設定します。

※ 選択できる最大コマ数は、記録設定のコマ数 (● P.36) が反映されます。

・ 静止画枚数は秒×コマ数になります。

4. 保存が完了すると、「静止画変換しました。」と表示される

終了するときは [OK] をクリックします。



記録した映像を印刷する

表示されている映像を印刷することができます。

1. ファイル名の一覧より、印刷したい映像ファイル名をクリックし、 を入れ、[読み込み] をクリックする

2. 🖨️ (印刷) をクリックする

・ [ファイル] をクリックし、[印刷] をクリックしても同じ画面表示になります。

3. [表示中の静止画すべて] または [コマ数指定] を選択する

● 表示中の静止画すべて

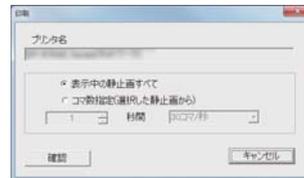
表示エリアの映像を印刷します。16 分割表示で表示されているときは、表示されている 16 枚の印刷を行います。

● コマ数指定 (選択した静止画から)

表示エリアの映像から範囲指定した時間分を、コマ数指定した数で分割して印刷します。

※ 選択できる最大コマ数は、記録設定のコマ数 (● P.36) が反映されます。

・ 印刷枚数は秒×コマ数になります。



4. [確認]をクリックする

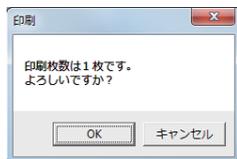
印刷画面が表示されます。

終了するときは [閉じる] をクリックします。



● 印刷

印刷枚数を確認できます。
[OK] をクリックすると印刷を行います。



● プリント設定

印刷するプリンタの設定を行います。

● 1 コマ表示

1 枚に 1 コマの映像データを表示します。

● 4 コマ表示

1 枚に 4 コマの映像データを表示します。

設定を変更する



記録設定

(記録設定) をクリックすると、各種の設定変更や SD カードの初期化や記録データのバックアップ、SD カードからの記録データの削除を行うことができます。

・ [ツール] をクリックし [記録設定] をクリックしても同じ画面表示になります。

設定変更を行う場合は必ず SD カードを SD カードリーダーに接続してご使用ください。設定内容は SD カードに保存されます。SD カードを本機に戻し、本機の電源が入ると設定内容が読み込まれ本機に反映されます。



① 記録設定

★初期値

画質設定	
64K [Hi] ★32K 16K [Lo]	記録する映像の画質を選択できます。 記録される画面サイズは画質によって異なります。 画面サイズ 64K、32K…640×480 16K …320×240
常時録画コマ数	
★30、15、10、5、1 コマ / 秒 2、1 コマ / 分 12、6 コマ / 時	常時録画時、それぞれの時間ごとに記録する映像のコマ数を選択できます。
音声記録	
★ON / OFF	音声を記録するかどうかを選択します。
上書きモード	
★ON / OFF	SD カードの空き容量が不足したときの保存方法をそれぞれ選択できます。 ●上書きモードが ON の場合 …SD カードの容量がいっぱいになると古いデータから順に書き換わります。 ●上書きモードが OFF の場合 …容量がいっぱいになると映像は保存されません。

② システム

SDカードID	
★ID なし	SD カード ID と機器 ID をログに書き込むことで SD カードと機器の管理に役立てることができます。 ID は半角 24 文字まで可能です。 ※機器 ID は機器固有のもので変更できません。
パスワード(1000 ~ 9999)	
★なし	設定を変更できないように、パスワードを設定できます。(1000 ~ 9999 の 4 桁)
使用機種	
BDR-S1	使用する機種を選択します。

③ 日時設定

本機は、自動では時間調整できません。□に✓を入れ、日付や時刻を設定してください。

※ ご使用前に必ず設定してください。

※ 本機の電源が入ると SD カードから読み込み、日時を修正します。
手動設定は、現在時刻ではなく、次に本機の電源を入れる日付や時刻を想定して設定してください。

④ SD カードフォーマット

一度 SD カード内のファイルをすべて消去し、必要なファイルを書き戻します。工場出荷時の状態に戻す場合や、SD カードからの読み込みが遅くなった場合に初期化を行ってください。

- ※ パソコンの OS による SD カードのフォーマットは行わないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。フォーマットを行う場合は、専用ソフトで行ってください。
 - ※ 必ず SDHC 規格に対応した SD カードリーダーライターや SDHC 規格に対応したカードスロットを備えたパソコンをご使用ください。SDHC 規格に対応していない場合、SD カードを認識していても初期化やフォーマットが正しくできないことがあります。
- ・ [ツール] をクリックし、[SD カードフォーマット] をクリックしても同じ画面表示になります。

1. [SD カードフォーマット] をクリックする



2. フォーマットの設定をし、[スタート] をクリックする

フォーマット画面が表示されます。

● クイックフォーマット

短時間でフォーマットを行います。

● 完全フォーマット

完全にフォーマットを行います。

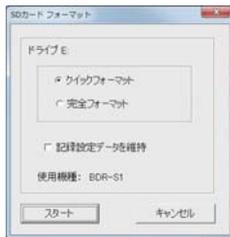
※クイックフォーマットよりも時間がかかります。

 記録設定データを維持

SD カードの初期化を行っても、記録設定のデータを保持します。

をはずすと工場出荷時の設定内容に戻ります。

※ 記録されたデータは削除されます。

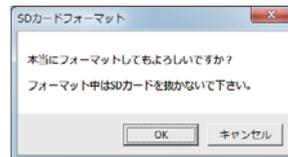


3. [OK] をクリックする

右の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止をする場合は、[キャンセル] をクリックします。



さらに右の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止をする場合は、[キャンセル] をクリックします。



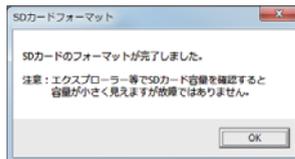
フォーマット中表示



フォーマット中

4. フォーマットが完了したら [OK] をクリックする

右の完了メッセージが表示されます。
[OK] をクリックします。



[OK] をクリックすると記録設定を終了します。

⑤ 録画データ削除

録画データ削除をクリックすると「録画データ削除」と「記録設定データ初期化」が選択画面に表示されます。

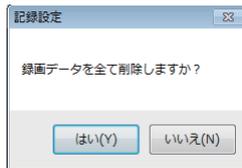
● 録画データ削除

SD カード内に記録されたデータを削除します。いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。記録した映像を保存しておきたい場合は、データをパソコンなどの別の場所に保存してください。(● P.30「バックアップ」)

1. 「録画データ削除」をクリックする

2. 録画データ削除にを入れ、
[OK]をクリックする

「録画データをすべて削除しますか?」と表示されます。
[はい]をクリックします。



録画データの削除が完了しました。



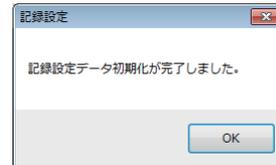
[OK] をクリックすると、記録設定画面に戻ります。

● 記録設定データ初期化

記録設定項目を工場出荷時の状態にリセットします。

1. 記録設定データ初期化にを入れ、
[OK]をクリックする

記録設定データの初期化が完了すると右記表示になります。



2. [OK]をクリックする

記録設定画面に戻ります。

⑥ バックアップ

SD カードに記録されているファイルをパソコンなどにバックアップできます。
※ ● P.30「バックアップ」と同じ操作です。P.30を参照してください。

インフォメーション

● バージョン情報

ソフトウェアのバージョンなどを表示します。

● ホームページ

クリックするとユピテルホームページを開くことができます。
・画面右上の  をクリックしてもユピテルホームページを開くことができます。

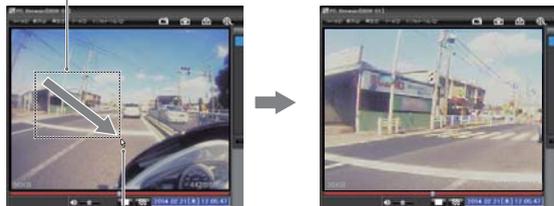
表示エリアの操作

表示エリアでは、以下の操作が行えます。

● 選択した範囲を拡大表示

- ・ 範囲を指定することで、拡大表示します。
マウスの左ボタンで拡大したい部分をドラッグします。

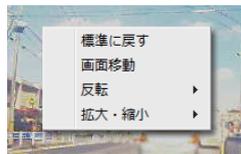
点線部分が範囲選択部分です。



マウスのポインター

- ・ 拡大表示を元に戻す場合は、右クリックで「画像表示エリアのメニュー」を表示させ、[標準に戻す]を選択します。

● 画像表示エリアのメニュー



マウスの右クリックで「画像表示エリアのメニュー」を表示します。

- ・ 標準に戻す … 拡大表示した画像や反転した画像を初期表示に戻します。

※ 画像が初期表示状態の場合、[標準に戻す]は使用できません。

- ・ 画面移動 …… 拡大表示した画像の表示位置を移動します。
マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい部分まで移動します。



マウスのポインター

※ マウスの左ボタンを離すと画面移動は終了します。再度画面移動を行う場合は、「画像表示エリアのメニュー」を表示させ、[画面移動]を選択してください。

※ 拡大表示していない場合、[画面移動]は使用できません。

- ・ 反転 …… [左右反転]をクリックすると、画像を左右に反転します。
[上下反転]をクリックすると、画像を上下に反転します。
- ・ 拡大・縮小 … [拡大]をクリックすると、表示画面の中央を基準に画像を 200%拡大します。
[縮小]をクリックすると、表示画面の中央を基準に画像を 50%縮小します。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

故障かな？

電源が入らない

- ヒューズケーブルが外れていませんか。
- ヒューズケーブル内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量 (1A) の新しいヒューズと交換してください。

➡13

映像が記録できない

- 同梱品の SD カードが正しく挿入されていますか。
- 記録設定の上書きモードが OFF の場合は、SD カードがいっぱいになると映像が保存されません。上書きモードを ON にするか、必要に応じてバックアップを行ってから、録画データを削除してください。
- SD カードをフォーマットして確認してください。
※必要に応じてバックアップを行ってからフォーマットしてください。
- SD カードは消耗品です。定期的に新品に交換してください。

➡10

➡36

➡38

記録した映像が映らない

- 専用ソフトがインストールされていますか。

➡15

記録した音声が小さい

- マイクを塞いでいませんか。

➡9

仕様

定格電圧	DC12V / 24V
消費電力	4W (平均消費電力)
カメラ素子	カラー CMOS
視野角	対角 160° (左右 120°、上下 86.6°)
画像画質・画像サイズ	16K (320 × 240)、32K (640 × 480)、64K (640 × 480)
最低被写体照度	1 LUX (ルクス)
記録媒体	SDHC カード
記録形式	MJPEG
フレームレート	30,15,10,5,1 コマ / 秒、2,1 コマ / 分、12,6 コマ / 時
防水の種類	IP55 相当
外形寸法	41 (W) × 40 (H) × 95 (D) mm (突起部含まず)
重量	約 150g (SD カード含む)
動作温度範囲	-10 ~ +60°C

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

同梱品の追加購入について

本機同梱品を追加購入されるかたは、当社ホームページをご覧ください。

▼ Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

・ YUPITERU スペアパーツダイレクトでは、製品の同梱品・補修部品等をお買い求めいただけます。

録画時間について

録画時間

SD カード容量 8GB					
画質設定	30 コマ / 秒	15 コマ / 秒	10 コマ / 秒	5 コマ / 秒	1 コマ / 秒
64K	1 時間	2 時間	3 時間	6 時間	30 時間
32K	2 時間	4 時間	6 時間	12 時間	60 時間
16K	4 時間	8 時間	12 時間	24 時間	120 時間
画質設定	2 コマ / 分	1 コマ / 分	12 コマ / 時	6 コマ / 時	
64K	900 時間	1,800 時間	9,000 時間	18,000 時間	
32K	1,800 時間	3,600 時間	18,000 時間	36,000 時間	
16K	3,600 時間	7,200 時間	36,000 時間	72,000 時間	

エラーについて

エラーの種類と対策

ランプの状態	エラーの原因と対策
電源ランプ(緑)だけが点灯	同梱品の SD カードが正しく挿入されていないときなどは、正常に起動できません。車両のエンジンキーを OFF にして、同梱品の SD カードを抜き取り、再度正しく挿入してください。
電源ランプ(緑)と録画ランプ(青)が 2 回ずつ交互に点滅し、電源ランプ(緑)だけが点灯	SD カードの異常が考えられます。SD カードをフォーマットしてください。(●P.38「SD カードフォーマット」) または、新しい SD カードをお求めください。
電源ランプ(緑)と録画ランプ(青)が交互に点滅し、電源ランプ(緑)だけが点灯	同梱品の SD カードのプロテクトスイッチが ON (書込み禁止) になっています。車両のエンジンキーを OFF にして、同梱品の SD カードを抜き取り、プロテクトスイッチを OFF にしてから、再度正しく挿入してください。(●P.10「SD プロテクトスイッチについて」)

アフターサービスについて

- 保証書(裏表紙参照)
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間
お買い上げの日から1年間です。
- 対象部分機器
本体(消耗部品は除く)
- 修理をご依頼されるとき
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間中のとき
保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。
- 保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご確認ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036